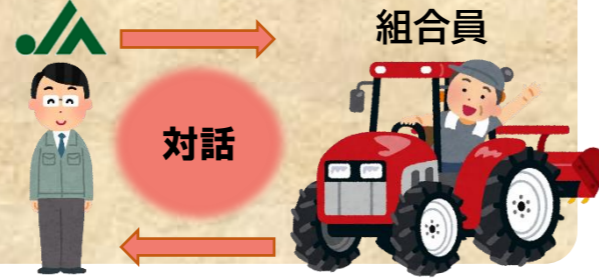




ブリッジ Vol.20 (令和5年11月)

発行:JAえちご上越 総務部 企画課

自己改革通信ブリッジは、自己改革に関する取り組みを組合員の皆様と共有し、これらに対する評価やご意見を伺いながら事業・活動の改善につなげていくことを目的に発行しています。お気軽にご意見をお寄せください！



1. 令和5年産米の概況

(1) 地域別・品種別上位等級比率一覧

(令和5年10月26日現在)

品種	上位等級比率 ※()は2等米比率			
	頸北わかば地域	上越地域	頸南地域	全体
つきあかり	6.1%(90.6)	3.0%(94.3)	34.5%(62.6)	8.1%(89.0)
こしいぶき	8.8%(88.8)	5.7%(91.2)	6.2%(93.4)	6.9%(90.5)
コシヒカリ	3.2%(60.8)	5.3%(82.8)	19.1%(76.5)	6.8%(73.7)
にじのきらめき	13.3%(84.1)	14.4%(84.7)	8.7%(91.1)	13.5%(85.2)
みずほの輝き	4.9%(91.7)	5.1%(93.6)	9.5%(90.5)	5.5%(92.5)

(2) 品質状況を踏まえた仮渡金単価の改定

猛暑・渇水等の影響により非常に厳しい品質・収量概況となっています。集荷状況及び今後の販売見通しを踏まえ仮渡金単価を改定しました。



<改定内容>

- コシヒカリ3等及びこしいぶき3等(いずれも出荷契約米・契約栽培米)の改定
加算単価:コシヒカリ(+800円/俵)、こしいぶき(+200円/俵)
- 主食用うるち米主要銘柄(出荷契約米)の1等米及び2等米の改定
対象銘柄:コシヒカリ、こしいぶき、みずほの輝き、つきあかり、新之助、にじのきらめき
加算単価:+100円/俵(対象銘柄一律)
- 主食用うるち出荷契約達成米1~3等を出荷契約米と同額に改定
- 契約栽培米以外の1~3等を契約栽培米と同額に改定
※対象銘柄:こがねもち、わたぼうし、五百万石、たかね錦、越淡麗

2. 渇水対策について

(1) 令和5年度緊急農業経営安定対策資金の創設

猛暑・渇水被害により農業経営に大きな影響を受けた農業者に対し緊急対策資金を創設しましたのでご活用ください。

項目	内容
融資対象者	猛暑・渇水被害により収入減少等が見込まれる農業者 ※対象品目は農畜産物全般(干ばつにより亀裂の入った水田復旧費用等含む)
融資限度額	2,000万円以内(1農業者あたりの限度額)
融資金利	年2.00%(固定金利) 実質金利 1~2年目 0.00%(県信連とJAの利子補給により無利子) 3年目~ 自己負担
担保・保証	原則として、新潟県農業信用基金協会の保証をご利用いただきます。 ※保証料が別途必要となります。(年0.15%)
融資期間	10年以内(うち据置期間2年以内)
取扱期間	令和5年10月2日(月)~令和6年3月29日(金) ※令和6年3月29日までの貸付実行案件が対象

※本資金の他、交付金受入までの「つなぎ資金(無担保・無保証)」等、長期・短期の運転資金にも対応いたしますので、融資課(Tel025-527-2002)又は最寄りの支店へご相談ください。

(2) 高温・渇水に関する緊急要請活動

JAグループ新潟では鈴木農林水産副大臣をはじめとして、高鳥修一議員他、県内選挙区選出の国会議員を中心に訪問し、この度の高温・渇水に関する緊急要請を実施しました。



(高鳥議員に被害状況を説明する羽深会長)

<緊急要請内容>

- ①希望をもって営農継続できるような緊急経営安定支援
- ②高温耐性品種の開発促進やセーフティネットの充実など自然災害等に対する万全な予算の確保と対策

(3) かん水用機械の燃料費にかかる助成

上越市・妙高市の助成に加え、JA独自の助成としてかん水用機械の運転にかかる燃料経費の1/4を支援することとしました。

(助成申請受付実績:72経営体)



(4) 水田漏水防止剤ベントナイトの特別単価による供給

渇水被害復旧対策として緊急で特別単価を設定し、被害を受けた生産者に供給しました。

(供給実績:48経営体)



3. 肥料等生産資材価格高騰にかかる取り組み状況について



(1) 肥料・農薬・飼料・生産資材の利用高に応じた事業分量（利用高）配当

令和4年度、5年度の通常総代会に剰余金処分案の一部として利用高配当を提案し、承認いただきました。厳しい経営環境にはありますが可能な限り還元できるよう適正な経営管理に努めてまいります。

<事業分量(利用高)配当実績>

令和4年配当実績・・・42,809,980 円(配当率:2.00% 計算対象:令和3年度利用高)

令和5年配当実績・・・63,628,068 円(配当率:2.80% 計算対象:令和4年度利用高)

(2) 県下統一銘柄資材への集約及び共同購入拡大による価格引き下げ

県下統一銘柄資材（越後の輝きシリーズや高度化成オール14など）への集約や予約注文結集で発注ロットを確保し、製造コスト低減や価格交渉力の強化につなげる取り組みを進めています。本取り組みによる令和4年度の統一銘柄肥料1袋あたりの平均値下げ額は97円/袋でした。

4. JAひすいととの合併について

10月12日にひすい農業協同組合との合併にかかる臨時総代会を開催しました。当組合を合併後存続組合とし、ひすい農業協同組合を被合併組合として合併する旨が決議され、令和6年3月1日より新たな「JAえちご上越」がスタートすることになりました。

<新生JAえちご上越が目指す姿>

合併を機に地域農業の発展に一層貢献し、組合員と地域との絆を守り高めることをJAの使命として掲げます。持続可能な農業を育み、豊かな地域社会と健全な経営基盤を確立し、組合員・利用者から「信頼され、選ばれ、必要とされるJA」を目指します。



5. 組合員との対話運動の実践状況について

(1) 組合員との対話運動実践状況（7月末時点）

対話活動区分	年間目標	活動実績
役員による担い手訪問活動	300経営体 (訪問数)	135経営体
職員による対話活動	1,000件 (意見聴取数)	380件



(2) 対話活動を通じていただいた主な意見・要望に対するご回答

Q1

大型特殊免許の取得について支援してほしい。下越(農業大学校)まで出張するのは大変なので上越地域で講習などを開催してほしい。

A1

過去には柿崎の免許センターをお借りしてJA独自の講習会を実施していましたが、同センターの閉鎖等を踏まえ、やむなく中止とした経緯があります。新たな練習コース確保を試みましたが結果的には確保に至りませんでした。したがってJA独自の講習会を上越地域で計画することは難しい状況です。

ご要望とは別の形での支援となりますが、新井自動車学校との連携により、組合員限定の大型特殊免許取得キャンペーンを企画しましたのでご利用ください。

(◆キャンペーン内容:出資配当金計算通知書の提示で3%引き)

Q2

みずほの輝きは「2.0mm 調整」となっているが変更できないものか。できない場合は更なる販売価格反映に努めてほしい。

A2

値ごろ感のある価格ながら品種特性を生かした「2.0mm」調整の高品質米として、多様な実需者に評価をいただき、独自販売ブランド米「JAえちご上越・みずほの輝き」として採用されています。引き続き営業活動を強化し、所得増大に繋がる取り組みとなるよう努めてまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

Q3

ガソリンスタンドの土・日・祝日の営業時間を見直してほしい。休日が仕事の方もいるので閉店が午後5時では給油したくても給油できない。

A3

土・日・祝日の営業時間については多くの利用者からご要望をいただいております。現在、各スタンドの収支状況やJAひすいととの合併を踏まえた上で、営業日・営業時間など運営全体にかかる見直しを検討中です。今年度中に結論を出す予定で検討しておりますので決まり次第、広報誌等でお知らせいたします。

